

「平成30年7月の予約受付対象期間のお知らせ」

【県内団体】平成31年6月までのご予約まで可能です！

※平成31年度の夏季期間（7月14日～8月29日）は
平成30年10月2日より予約開始！

【県外団体】平成31年度の夏季期間（7月14日～8月29日）は平成30年12月1日より予約開始！

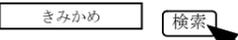
●平成31年度の夏季期間のご予約については10月1日が施設休所日のため

10月2日から予約開始となります。ご予約の際はご注意ください。



詳細はきみかめHP
をご覧ください

きみかめ HP <http://kimikame.net/>



「施設内展示ブースが新しくなりました♪」

いきもの好きなスタッフたちによる趣向を凝らした展示が日々増殖しています。昆虫標本や鳥の剥製など
きみかめにお越しの際は探してみてください！



スタッフコラム

「スタッフ紹介」



～きみかめの仲間として頑張っているスタッフを紹介します～

はじめまして、4月からきみかめで働いている愛場結偉です。なかなか珍しい苗字ですよ？ルーツは富山県で、とある武将に関係してるのでは！？と聞き及んでいます。さて、実は私、中途採用できみかめにやってきました、前職は埼玉県内の自然観察公園で、いきもの調査や自然解説、公園の管理などを行っていました。こちらに来て早や二ヶ月、休日や業務できみかめの自然にふれると、たくさんの希少な生き物たちに出会い、驚きと感動の日々を過ごしています。昨今では自然欠乏症候群という言葉も認知され始め、質の高い自然体験は青少年の健全育成の肝となります。この豊かなきみかめの自然がその一助となるよう、精一杯励んでゆきます。応援、ご利用のほどどうぞよろしお願いいたします。



愛場（ゆいゆい）



千葉県立君津亀山少年自然の家 所報 平成30年7月

292-0526 君津市笹字片倉1661-1

Facebook : <https://www.facebook.com/kimikamesizen>

Twitter : @kimikamesizen

TEL : 0439-39-2628 E-mail: info@kimikame.net

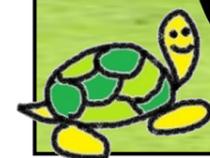
FAX : 0439-39-2609 HP : <http://www.kimikame.net>



「きみかめ」は千葉自然学校グループが県指定管理者として運営しています。

バックナンバーもご覧になれます！

きみかめ便り



～千葉県立君津亀山少年自然の家 所報～ 【夏号/vol.9】

きみかめ近況報告

今年もまた暑い夏がきみかめにやってきます。ここ数年7～8月の宿泊利用者は年間ご利用者数の30%前後を占めますが、現在の予約状況を見る限りではなんと40%と大幅に増えています。夏休み前には小学校、幼稚園、保育園の皆さま、夏休みに入るとボーイスカウト、ガールスカウト、消防少年団、スポーツクラブ、子ども会の皆さまと多様な団体様にご利用いただいております。

ご利用者数が増加する状況は、施設を運営させていただいております我々にとりまして大いに励みになることで、ご提供するいろいろなアクティビティや食堂の食事メニューがご満足いただいている証であると考えております。

しかしながら利用者の人数ばかりに注目するのではなく、利用者にとりまして十分な野外体験活動が達成できたかが我々の評価につながると考え、さらなる新規アクティビティの工夫や指導力の研鑽を積んで、より一層ご満足いただけるよう努力を重ねて参ります。ご退所時に利用団体の皆さまがたにアンケートをお願いしておりますので、忌憚のないご意見をお寄せいただきたく、ご協力をお願いいたします。

副所長 小澤



なべさんぽ



～古民家 Cafe&Gallery 郷里(ふるさと)～

きみかめの周りの素敵なものをのんびりゆったりご紹介する新コーナー「なべさんぽ」が今回からはじまります。よろしくお祈りします！

今回お伺いしたのは、きみかめから車で20分の古民家 Cafe&Gallery 郷里さん。築130年の古民家を改装した店内は、どこか懐かしい、ほっとできる空間です。私が頼んだのは日替わりの郷里ランチプレート。メインにはブリのカレー照焼き、副菜にひじきのツナマヨ和え、オクラとエリンギの肉巻きなど。こちらは季節のゼリーもついていて盛りだくさん！ゆっくりとした時間で美味しいお料理を頂くなんてこれ以上の贅沢はないな～と思いつつ、ぺろりと完食。食後のデザートもとても美味しかったです。

郷里さんには陶芸やガラス細工の体験ができる工房と工芸品を展示しているギャラリーもあります。直近では、6/23(土)～7/16(月・祝)に「志村観行 陶展」があります。お近くに来られた際は、ぜひ立ち寄ってみてはいかがでしょうか。



古民家 Cafe&Gallery 郷里

営業時間 11:00～17:00 (L/O 16:30)

定休日 月&火曜日 (祝日は営業)

Tel&Fax 0439-27-4333

〒292-0434 君津市向郷101



主催イベント報告



「森っこあそベンチャー①春の森遊び♪」 5月6日(日) 参加者: 14人



5月6日に平成30年度一回目の「森っこあそベンチャー」を実施しました。本主催イベントは4~6歳の未就学児を対象とした、自然の中で活動をするイベントです。季節ごとの森の変化を楽しみます。今回は新緑の森の中へハイキングにでかけました。森の中を探検していくとたくさんの発見があります。緑色や黄色、赤色の葉っぱを集めてみたり、木の枝を拾えば鉄砲や剣の形に見立ててポーズを取って遊んだりしました。森の中で自分だけの宝物を発見しました。お昼を食べた午後からは、外遊びをしました。木漏れ日の中でハンモックに揺られて過ごしてみたり、遊水地にある芝生の大きな斜面でダンボールすべりを楽しんだりしました。春の暖かな陽気の中、きみかめの自然を満喫した一日でした♪

花香 (ハナ)

「段ボール de 簡単パンづくり」 6月3日(月) 参加者: 午前60人・午後45人



6月3日(日)今年度新企画「段ボール de 簡単パンづくり」を実施しました。パン生地も段ボールも全部自分たちで手作りです。生地をまぜるポイントは力いっぱいまぜること！親子で協力しながら一生懸命まぜていきます。段ボール窯は、アルミホイルを全面に貼って網を固定したら完成！次は生地の形成です。形は決まっていなので、家族ごといろいろな形を作っていました。焼く際は、炭火でじっくり焼いていきます。表面がこんがりきつね色になったらちょうど食べ頃です。出来上がったパンを食べると、とても美味しかったようでみなさん満面の笑みでした。今回、ご好評いただき追加開催で9月22日(土)に追加日程で開催します。また、きみかめで会えることを楽しみにしております！

工藤 (しんちゃん)

食堂だより

～「食」に関する様々な情報をお伝えしていきます！～

暑いですね。蒸しますね。雨が続けておりますね。食事を作る者としてはもっとも嫌な時期です。人間は体力が落ちますが、細菌は元気一杯です。お家でも使えるワンポイントアイテムを1つ！！『お酢』です。お酢の静菌・殺菌効果は、まな板、スポンジ、フキンなどキッチンまわりの洗浄に力を発揮します。具体的な抗菌効果としては、【サルモネラ】【ぶどう球菌】【腸炎ビブリオ】などといった食中毒菌に対して、静菌効果・殺菌効果があります。殺菌だけでなくのが、お酢の凄い所。酢を摂取すると、疲れた身体にも効果大。

酢の酸っぱい味の基は、酢酸やクエン酸を始めとする多種類の有機酸。クエン酸は、食べ物に含まれるエネルギーを活動のためのエネルギーに変える時に役立つ成分です。(※簡単に言いますとクエン酸が、疲れた身体の代謝を助けてくれます。)また、肝臓の働きを助ける効果もあるので疲れた身体には効果大です。1日大さじ1杯(15cc)色々な食事に混ぜて食べますと今年の夏も楽しい夏になるかもしれません。

江澤 (おしょうさん)

所長のお天気コーナー

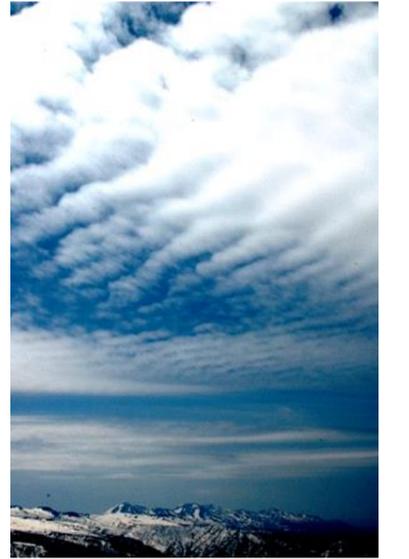
～天気博士の庄司所長による
ちよつとためになる空の話をお届けします～



【ウネウネした雲】

皆さんは写真のようなウネウネした雲を見たことはありますか？
海岸に打ち寄せる波のような雲で「波状雲」と呼ばれています。波状雲は梅雨前線や低気圧の進行方向前面に出てくることが多いため、梅雨時はよく見ることができます。地球を取り巻く大気の流れは一定ではありません。雲が出来るのは対流圏とよばれる地表から10キロ程度の範囲ですが、この中でも様々な空気の塊が色々な向きや速さで流れています。下層と上層の空気の質や流れが異なる場合にその境界には波状の空気の流れができます。波が上昇するところでは空気が冷やされ雲ができ、下降するところでは雲がきえ、波打ったような形の雲となります。波状雲は低気圧などの前面に出来やすいため、「波状雲が出たら天気は下り坂」と言うこともあります。ただ逆に、前線が離れていく場合には好天の兆しにもなります。「波状雲」が出て、その後雲が厚くなったり、色が黒っぽくなった場合は雨にご注意ください。

庄司 (しゅれっく)



★ アクティビティ PICK UP!! ★ 『上総掘り体験』

費用: 無料

※専門講師を依頼する場合は講師1名につき、費用5,000円

対応人数: 15~50名

きみかめで体験できる、いちおしの
アクティビティを紹介！！

上総掘りは君津市の小糸川流域や小櫃川流域で江戸から明治時代にかけて作られた掘り抜き井戸工法です。上総掘りの技術は「重要無形民俗文化財」に指定されています。上総掘りがそれまでの工法よりも優れている点は以下の①~③です。①「深く掘れる」上総掘りの技術が完成するまでは40~50m程度しか掘ることが出来なかったそうですが、上総掘りの登場によって150~500mも掘ることが出来るようになりました。②「少人数(2~3人)で掘れる」軽く弾力のある竹を利用することで、数人で掘ることが出来ます。③「材料現地調達」竹や木材などでやぐらを組むことが出来ます。また「井戸を掘るといふこと」=「穴を掘ること」ですが、穴を掘るといふのは、掘る+土をどかすという2つの行程が必要です。これを一遍に出来るのが上総掘りです。昔の人が何十年もかけて編み出した知恵と技術の結晶である「上総掘り」、一度は体験してみませんか？

庄司 (しゅれっく)

『Wild life きみかめ』

今号から始まりました新コーナー「Wildlife きみかめ」。スタッフの愛場が君亀周辺で出会える様々な生き物から、選りすぐりの一種をご紹介します。記念すべき第一回は「キョン」です。なんだか聞きなれない名前のいきものですが、大人になっても芝犬ほどと、小さなシカの仲間。もともとは動物園などで飼われていたものが、野生に逃げだし房総半島や東京の伊豆大島などで大増殖してしまい、農作物や山の中の植物を食べすぎてしまうことが問題となっています。ここ君亀でも夜になるとニホンジカとともにかなりの高頻度で出会うことが出来ます。日中でも森の中から犬の断末魔のような(犬の断末魔を聞いたことはありませんが、他に例えようのない)鳴き声が聞こえてくると、それはキョンの鳴き声です。体の大きなニホンジカの「ピャー！」という高めの鳴き声からは想像もできない、低めの「ヴう`おん!!」という声は意外性抜群です。

愛場 (ゆいゆい)